

# 謹賀新年 やわらかな笑顔あふれる一年に



平成27年乙未の歳が、皆さまにとって幸多き一年でありますように。  
今年も地域に開かれたお寺を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2015 1月号

発行所

真言宗  
八事山興正寺

<http://www.koushoji.or.jp>  
TEL052-832-2801  
FAX052-832-8383

2701号  
毎月末日発行

## 今月の特集

- ☆ 寺通「開運・星祭御札祈禱」……………2ページ
- ☆ 遮那奏宛「八事の庭」……………5ページ
- ☆ 仏事のひいふうみい……………14ページ

## 社のコラム

### 「迷える子羊よ……」

神の子イエスはことあることに人間を羊に譬えた。良くも悪くも集団的動物である人間の習性を、その代表格とされる羊を以てして引用したのだろうか。しかし、あの木も草もないような干からびた荒野をどこまでも

黙々として進み行く羊が、われわれ人間に寛がわれるのは、いくら神の子のお腹付きとはいへ何だか恐縮である。

未年の未は、枝が伸びきらずにいる幹の部分を顕した文字だという。

漢書には果実が熟し切つていない未熟な状態を顯すという解釈と、

植物が暗く覆いかぶさった状態を顯しているという二通りの解釈があるらしい。しかし、本来の意味からすれば未だ熟し切つていないとする

解釈の方が妥当といえよう。経済市場でもよく言われるのは「辰巳天井」だ。よく言わるのは「辰巳天井」だ。

午尻下がり」と来て、今年の「未辛抱」だから、未年はやはり未熟な印象を与える。

しかし、どんな短所でも行き詰れば長所。岡本太郎氏曰く、「未熟であることは大きな可能性を含む。熟したこととは逆に無抵抗などだ」と。

だからこそそこが砂漠の荒野であろうとも走り続けることが大切なのである。たとえそれが答えない迷える子羊であっても、水を飲みながらゆっくりと歩を進めれば良いのだ。生きるとは得てしてそういうこと。未熟さを恥じる必要などどこにもない。

そんな未年が幕を開けた。羊は従順さと忍耐力の象徴であることも追記しておきたい。時間をかけて大きくなった羊の未来は、いつか「美」となる。

(森田)

14ページ

初弘法「授戒」1月21日(水)10時30分より弘法堂にて

さて、興正寺の星札にたくさん種類があります。大きいもの小さいもの、木札や紙札、お布施の違いなどいろいろあるわけです。が何が違うのか。ここでは星札の選び方についてご紹します。



興正寺の星札。大きさも様々です。

興正寺の法会は旧暦で厳修しております。旧暦での新年にあたるのが立春です。この新たに迎える一年を無事に、難なく過ごせるようとに願い執り行うのが「星祭御札祈祷」です。めぐつてくる星の吉凶を読み、守護をいただけるよう僧侶が祈祷をいたします。

星周りによつて大なり小なり厄が訪れるわけですが、厄というものは実は逃れることができません。逃れられない厄を一体どうするのか？ 答えは「厄を小さくする」こと。ここで大切になつてくるのが星札というわけです。ご祈祷をしたこの御札に自分の身代わりとなつて厄を受けてもらい、自分のところにくる前に少しでも厄を小さくしていただきましよう、というのが星祭御札祈祷です。

新年明けましておめでとうございます。今年も皆さまのおかげで無事に新しい年を迎えることができました。暖冬と言われましたが寒い日が続いています。体調を崩したりしていいでしようか？さて平成二十七年の「寺通」第一弾は「開運星祭御札祈祷」です。

開運星祭御札祈祷

# 寺 通

高野正清



法会で使われる「星供曼荼羅」

次に木札と紙札の違いについて。先ほどのお話の中で御札が代わりに厄を受けてくれるとお話ししました。身代わりの御札が紙で大丈夫なのかなと心配される方々もおられるかと思います。この紙札は一緒の家に住んでいるご家族が厄年の際、周りの方たちがお持ちになっていたらいいのです。これは自身が厄でなくとも、周りの人の厄を受けてしまう可能性があるからです。この厄は自身に来ているものではないので紙のお札で守つていただけだと思います。

当山では立春節分の日に真言密教の秘法である星祭御札祈祷会を厳修し、皆さまの開運祈祷を致します。是非とも参拝、お申し込みください。

まず大きい小さいでいえば先ほどお話しした通り自身を守る身代わりや盾になるので大きく、そして分厚い物が大きな厄から広く守つていただけると思います。お布施の違いはそれに伴う仏さまへの感謝の気持ちですので違いが出てくる

**星祭申込一月十三日(火)まで**

卷六

ツウの細道



私事ですが、毎年新年を迎えるに当たり一年のテーマを立てています。今年は「温故知新」これをテーマにして精進させていただこうと思つております。皆さまも何かひとつテーマや目標などを立ててみるといきいきとした一年が過ごせると思ひます。お寺で書初め大会なんてしてみたいですね。



興正寺の星札は一枚ずつ、手作りします。

# 平成27年乙未歳年齢早見表(数え年)

うし	とら	う	たつ	み	うま	ひつじ	さる	とり	いぬ	い	ね
<b>丑</b>	<b>寅</b>	<b>卯</b>	<b>辰</b>	<b>巳</b>	<b>午</b>	<b>未</b>	<b>申</b>	<b>酉</b>	<b>戌</b>	<b>亥</b>	<b>子</b>
うし	とら	うさぎ	たつ	へび	うま	ひつじ	さる	とり	いぬ	いのしし	ねずみ
平21 2009	平22 2010	平23 2011	平24 2012	平25 2013	平26 2014	平27 2015					
<b>7・6・5</b>	<b>○4・3・2</b>	<b>●1</b>									
平9 1997	平10 1998	平11 1999	平12 2000	平13 2001	平14 2002	平15 2003	平16 2004	平17 2005	平18 2006	平19 2007	平20 2008
<b>19・18・17</b>	<b>○16・15・14</b>	<b>●13・12・11</b>	<b>●10・9</b>	<b>○8</b>							
昭60 1985	昭61 1986	昭62 1987	昭63 1988	平1 1989	平2 1990	平3 1991	平4 1992	平5 1993	平6 1994	平7 1995	平8 1996
<b>31・30・29</b>	<b>●28・27</b>	<b>○26・25</b>	<b>●24・23</b>	<b>○22・21</b>	<b>●20</b>						
昭48 1973	昭49 1974	昭50 1975	昭51 1976	昭52 1977	昭53 1978	昭54 1979	昭55 1980	昭56 1981	昭57 1982	昭58 1983	昭59 1984
<b>43・42・41</b>	<b>○40・39</b>	<b>●38・37</b>	<b>●36・35</b>	<b>○34・33</b>	<b>●32</b>						
昭36 1961	昭37 1962	昭38 1963	昭39 1964	昭40 1965	昭41 1966	昭42 1967	昭43 1968	昭44 1969	昭45 1970	昭46 1971	昭47 1972
<b>55・54・53</b>	<b>○52・51</b>	<b>●50・49</b>	<b>○48・47</b>	<b>●46・45</b>	<b>○44</b>						
昭24 1949	昭25 1950	昭26 1951	昭27 1952	昭28 1953	昭29 1954	昭30 1955	昭31 1956	昭32 1957	昭33 1958	昭34 1959	昭35 1960
<b>67・66・65</b>	<b>●64・63</b>	<b>○62・61</b>	<b>●60・59</b>	<b>○58・57</b>	<b>●56</b>						
昭12 1937	昭13 1938	昭14 1939	昭15 1940	昭16 1941	昭17 1942	昭18 1943	昭19 1944	昭20 1945	昭21 1946	昭22 1947	昭23 1948
<b>79・78・77</b>	<b>●76・75</b>	<b>○74・73</b>	<b>●72・71</b>	<b>○70・69</b>	<b>●68</b>						
大14 1925	大15 1926	昭2 1927	昭3 1928	昭4 1929	昭5 1930	昭6 1931	昭7 1932	昭8 1933	昭9 1934	昭10 1935	昭11 1936
<b>91・90・89</b>	<b>○88・87</b>	<b>●86・85</b>	<b>○84・83</b>	<b>●82・81</b>	<b>○80</b>						
大2 1913	大3 1914	大4 1915	大5 1916	大6 1917	大7 1918	大8 1919	大9 1920	大10 1921	大11 1922	大12 1923	大13 1924
<b>103・102・101</b>	<b>●100・99</b>	<b>○98</b>	<b>●97・96</b>	<b>○95</b>	<b>●94</b>	<b>○93</b>	<b>●92</b>				

厄年とは一生のうちで何らかの厄難に遭遇する恐れの多い年齢をいいます。厄除けをするにあたり、一年の無事を願い御札に身代わりになつていただき、その災いを少しでも小さくすることができます。

**特に注意**

厄除け祈禱をおすすめします

誕生日前後から厄がはじまると言われています

**○..大吉**

**●..半吉**

**○..末吉**

**●..大凶**

星は一人ひとり異なりますので、「家に一枚」ではなく「ご家族それぞれ」お受け頂くのがよいと言われています。受けたお札は、おうちの中でも最もいるお部屋（寝室やリビングなど）の少し高いところに置いてくださいね。

**ご家族の数だけ、  
星祭御札を**

星祭は別名「星供養」と呼ばれています。「本命星」「当年属星」の二つの星を供養し、この必ずやつてくる厄を除ける、軽減する。よい星周りの方は、もっと幸福が訪れるように。個々人の幸せと、家族の安穏をご祈願させていただくのが星祭です。

毎年変わる当年属星は、一月四日の立春を節目に一年間くついてきます。早速、上の早見表で自分の星周りをチェック！

ずっと良い星ならいいのですが一定の周期で必ず災いが起ります。悪い星がやつてきますね。それがいわゆる「厄年」であります。

星祭は別名「星供養」と呼ばれています。「本命星」「当年属星」の二つの星を供養し、この必ずやつてくる厄を除ける、軽減する。よい星周りの方は、もっと幸福が訪れるように。個々人の幸せと、家族の安穏をご祈願させていただくのが星祭です。

**一年の良し悪しは  
当年属星で決まる！**

星祭は、仏教版の占星術に基づいて、私たちが一人一人それぞれ持っている、二つの「星」を供養する法会です。

**星のおはなし**

豆をまいて、一年の厄を祓い開運を招きます。

# 節分「厄除」祈祷会

八事山興正寺 平成27年



御祈祷後の豆撒き

ご祈祷料(お一人様)  
**3,000円**

御守 記念品

ご予約承ります  
招福弁当 別途2,000円

開催日  
**2月3日(火)**

昼の部 午後1時より  
夜の部 午後6時より

まいにち、拾って!  
福を当てよう!

## 豆撒き大会

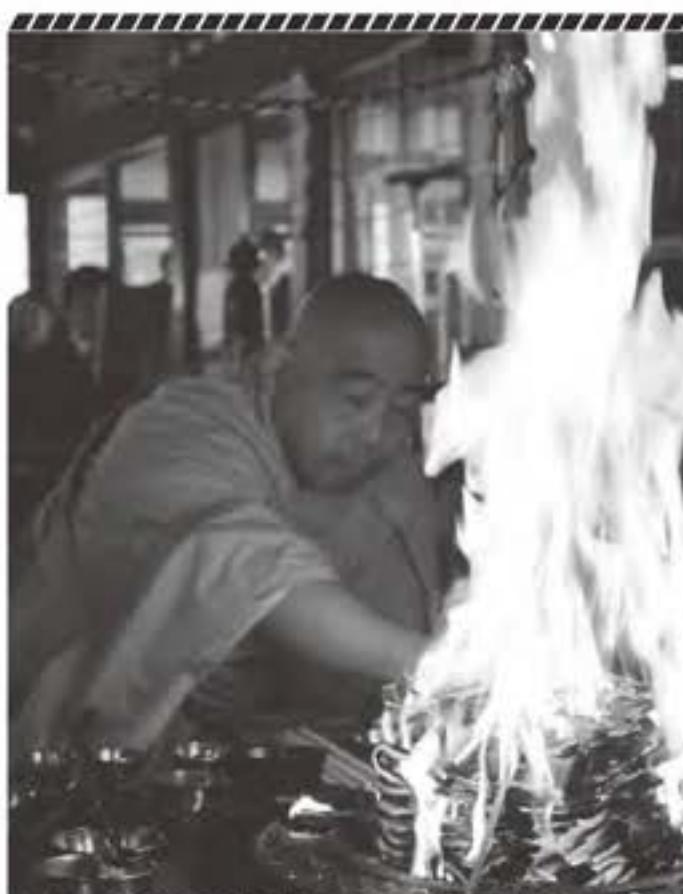
参加無料  
当たりクジで豪華商品と交換

福の神募集

一般福の神	子ども福の神	親子福の神(親1名、子1名)	厄除け福の神(大厄の方)
1,000円 くじ引き付	500円 お楽しみ袋、 すこやかお加持付	1,000円 お楽しみ袋、 すこやかお加持付	1,000円 くじ引き、 厄除けお加持付き

先着300名様。当日受付です(厄除け福の神除く)。  
子ども福升を普門窟にお持ちいただければお楽しみ袋と交換致します。  
※内容、タイムスケジュールなど変更する場合がございますので詳しくはお問い合わせください。

日 時  
**平成27年2月1日(日)**  
13時~16時(受付12時より)



## 団体祈祷のご案内

八事山興正寺では団体祈祷および  
団体車両祈祷を承っております。  
商売繁昌・身体健全・交通安全など皆さまの  
願意のご祈祷をさせていただきます。

日時/要相談 人数・台数/随意 出張/可能

### ◆ご祈祷料

僧侶3名以上 金参万円

僧侶5名以上 金五万円

僧侶7名以上 金壱拾万円

いずれも御札(車両祈祷は交通安全お守り)付

ご予約・お問い合わせ 052-832-2801 担当 満園・竹内



新年明けましておめでとうございます。この度、かねてより建設中の新しい墓地が完成いたしました。

旧来のお墓のイメージを一新する、たくさんの緑と季節の花々に囲まれた墓地です。木々の下で安らかに眠る興正寺では初の本格的な樹木墓、思わず可愛いと呟いてしまう新しいコンセプトの墓地の誕生です。

場所は、当時の遮那陵園(盧遮那の略)に建立し、その地に因んで「遮那奏苑」と命名いたしました。

完成にあたりその名の由来を山主よりお話しいただきました。

「遮那奏苑とは如来の華に彩られた広場で法界宇宙を姿とする仏の世界。無盡(永遠)の光と音、水とで奏でられた空間。そこに眠る人々が飽きることなく仏の音、説法と四季の華々で飾られた華藏世界で永遠に魂を留め休める世界です。

さらに申しますと盧遮那とは光輝く世界で奈良の大仏は盧遮那仏です。そして今、平成大仏の側に奏苑を建立いたしました。どうぞご覧ください。光と華の織り成す仏の世界観を…」

次回よりお墓の概要について詳しくご紹介してまいります。

※法界宇宙 …宇宙そのものが仏という考え方  
華藏世界 …華の世界は、仏そのものの姿だという考え方



## 高野山開創1200年記念 平成27年は お大師さんといっしょ!

### 平成27年度団体参拝予定

#### ◆名古屋二十一大師靈場巡拝(日帰り)

3月 名古屋市内を中心とした二十一大師靈場と名古屋七福神を巡拝いたします。

#### ◆知多四国靈場巡拝<全5回>(日帰り)

第1回4月 第2回6月 第3回7月

第4回9月 第5回10月

知多半島は、弘法大師が東国ご巡錫の途中に上陸された聖地です。全5回にわたって194kmもの行程をお大師さまと歩みます。

興正寺団体参拝は當山僧侶が随行し、一緒にお経をつとめ、バス中では法話もございます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを身近に感じていただき、仏縁を深めていただければ幸いです。

#### ◆高野山参拝

(日帰りもしくは一泊二日)  
5月18、19日 予定

平成27年は高野山開創1200年という特別な年になります。それにあわせ、伽藍金堂の薬師如来、金剛峰寺持仏の弘法大師座像も御開帳されますのでこの機会にぜひご参加ください。



「掛け軸」とは、書や絵画などを鑑賞するためには、裂や紙で表装されたもので、飛鳥時代には仏画が伝わっていたことが分かっています。

鎌倉時代後期に禅宗とともに水墨画が広まり、掛け軸はそれまでの掛け軸よりも対象が広がりました。その後室町時代に広まつた茶の湯の重要な装飾品として爆発的に流行し、季節、昼夜、来客それぞれに合わせて床の間などに飾られました。

今回ご紹介するのは『鶴亀図』。左の軸に亀、右の軸に鶴が描かれ、左右一対で一つの作品です。このような形式を「双幅」または「対幅」と呼びます。

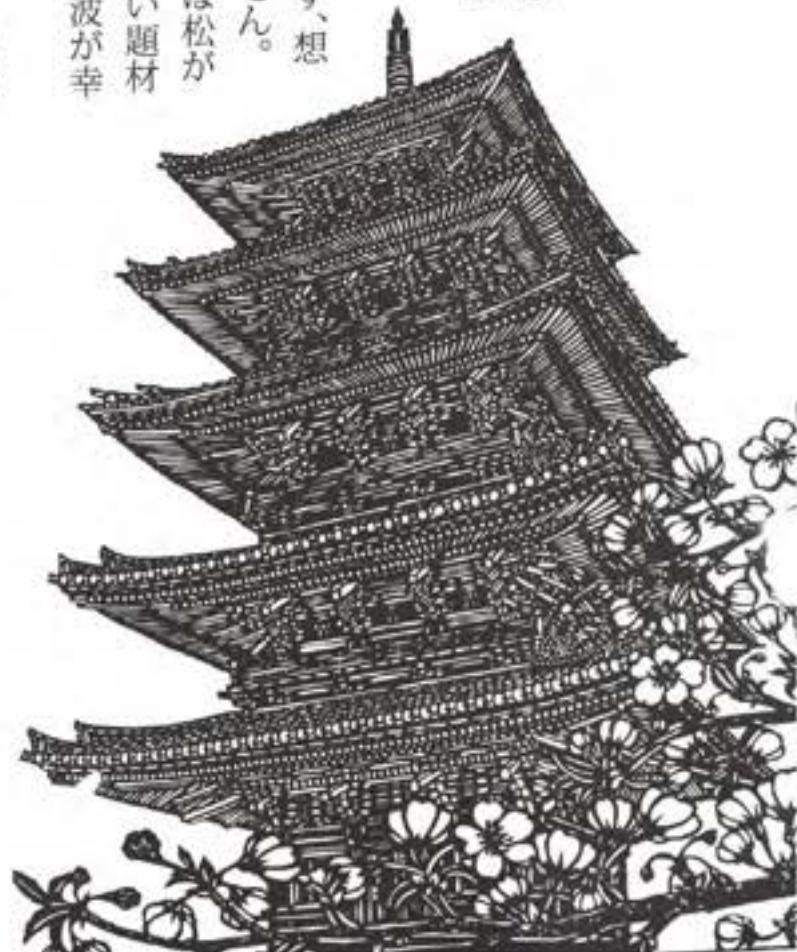
皆さんも「鶴は千年、亀は万年」という言葉を耳にされたことがあると思います。これは中国の古い言い伝えから生まれたことわざで、長寿やめでたいことを祝うときに使われます。とりわけ人生のハレの舞台である結婚では随所で用いられ、結納品や花嫁、親族の着物の図柄からさりげない装飾まで、寿ぎの場に欠かせぬものとなっていました。

さて、「鶴亀図」にもどつてよく見ると、亀の甲羅の後ろに長いヒゲのようなものが描かれています。この様な姿の亀を「蓑亀」と呼びます。ヒゲに見えるのは藻や苔で、甲羅に生え、長く伸びるほど長寿であるというのですが、実際にはこのような亀はおらず、想像上の姿です。仙人のヒゲのようなものかもしれません。

全体に目を移すと、亀の上には竹と梅、鶴の横には松がそれぞれ描かれ、鶴亀に松竹梅とますますおめでたい題材が揃っています。そして幾重にも重なり打ち寄せる波が多いことを表しています。

新しい年の始まりに掛けるにふさわしい『鶴亀図』は、境内の奥、普門園大書院の大床で皆様をお待ちしております。

(川村)



寺  
宝  
通  
心

## 寺宝公開④ 鶴亀図



鶴亀図

## ポックリさん～大隨求明王展～

会期：平成26年11月5日(水)～平成27年1月13日(火)

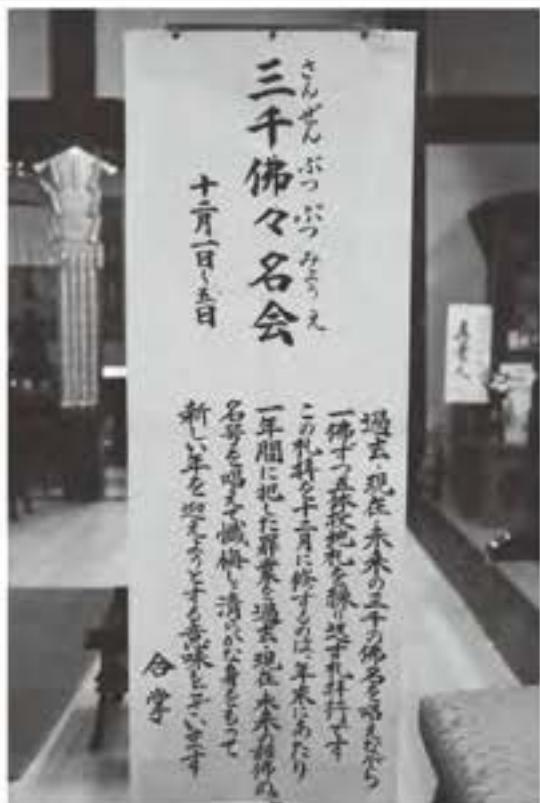


会場：西山本堂  
(大隨求明王前)  
時間：午前9時～午後4時  
内容：毎月5日の縁日には  
多くの参拝者で  
賑わう興正寺。  
「ポックリさん」と  
親しまれる  
大隨求明王について、  
関係する品とともに  
ご紹介します。

# 八事山

## さんぜんぶつぶつみょうえ ◇三千仏佛名会

去る12月1日(月)～5日(金)、三千仏佛名会が厳修されました。佛名会とは、一年間の罪を懺悔し、過去・現在・未来の三千仏の名号を唱え、礼拝する修行です。5日(金)の結願では縁日とも重なり、大変多くの参拝がありました。



## ◇終活ノート 書き方セミナー 11月25日(火) 12月5日(金)

興正寺にて終活ノート書き方セミナーが開催されました。

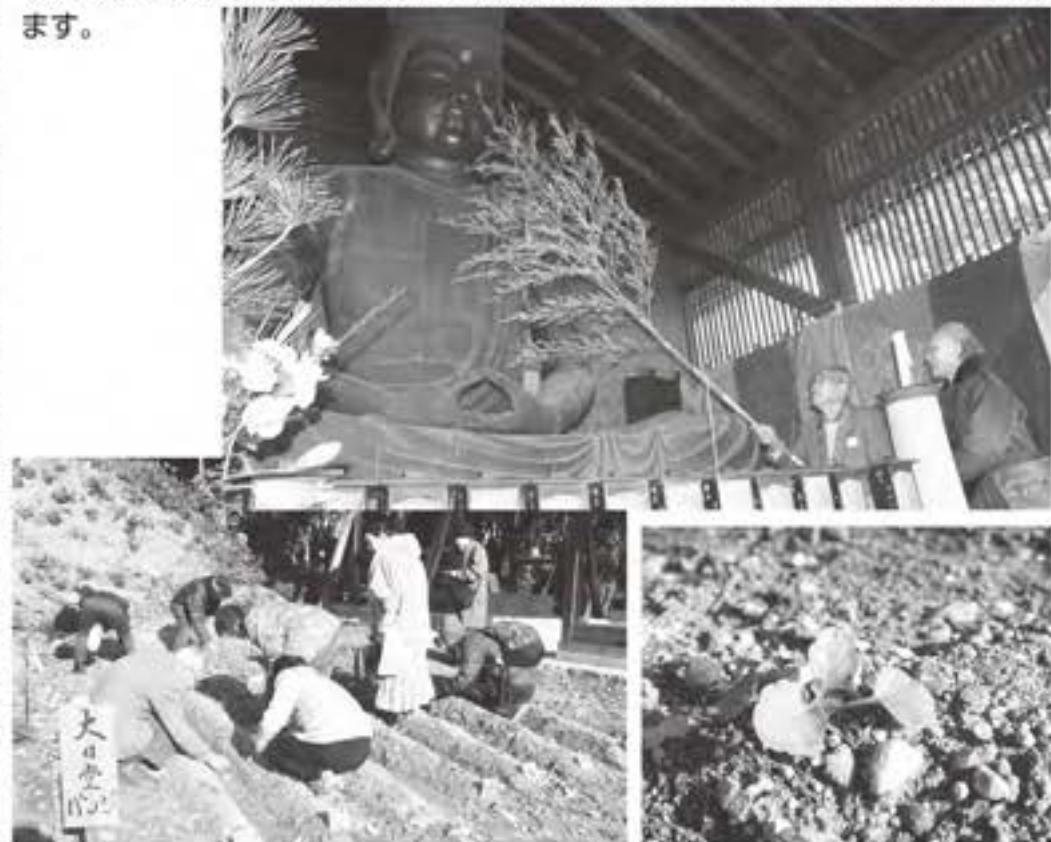
講師に林 直子氏(一般社団法人終活カウンセラー協会認定カウンセラー)をお招きし、終活ノート「マイ・ウェイ」書き方のコツやポイントを丁寧に解説していただきました。

## ◇出張法話 はつらつクラブ

高齢者の元気でいきいきとした暮らしを応援する「昭和区はつらつクラブ」に興正寺の僧侶が出張法話として参加しています。11月25日(火)に杉浦宣秀僧侶が、12月1日(月)には森田泰澄僧侶が訪問し、和やかな雰囲気の中参加者との交流を深めました。

## ◇大日堂縁日 12月8日(月)

12月8日(月)、今年最後の大日堂縁日が厳修されました。師走の寒さの中、多くの方に参拝していただき、年末恒例の「大日堂煤払い」が行われました。大日如来さまも煤が払われて喜ばれています。また大日堂花壇のお手入れも行われました。バンジーの小さな芽が出始めています。



## ◇紅葉まつり 11月29日(土)・30日(日)

今年で第3回を迎えた紅葉まつりが興正寺境内にてにぎやかに行われました。

初日こそあいにくの雨天だったものの、翌30日は穏やかな好天に恵まれ境内が大変多くの人出でにぎわいました。

▷ 目線で平成大仏 大仏さまのお顔の近くでお参り。



▷ 大仏前にぎわい ウォーキングイベントなども重なり、境内は終日にぎわいを見せました。



▷ 落ち葉プール ふかふかの落ち葉に歓声をあげる子どもたち。



△ もみじ短冊に願いを 大仏さまに願い事。どうか叶いますように。



▷ ワークショップ お花に挑戦。思い思いのお花が活けられました。



▷ 人力車 大人気の人力車。あっという間にチケットはなくなりました。



▷ ▽ 紅葉まつりステージ いりなか商店街や地域の小中学校の生徒さんによって行われた演奏会。大仏さまの前のステージで、観客も大盛り上がり！



△ ▽ 社の響き ステージフィナーレを飾った僧侶による、声明のおつとめ。生け花も行われ、声明が響く中で大仏さまに大きな五段花が供えられました。



歳 時 記



※日蓮(1222-1282)

入寂の地・池上本門寺につたわる日蓮像は、生前の姿をよく写しているという。氣品に満ちた姿勢に、厳しい眼差しが光る。

す。十二歳で地元の清澄寺へ。本尊・虚空蔵菩薩の御前で「日本第一の智者となし給え」との誓いを立てます。(余談になりますが、この清澄寺から江戸時代に依頼を受けて、興正寺初代・天瑞圓照和尚が大きな虚空蔵菩薩像を刻み、奉安なさつておられます。日蓮の拝んだ虚空蔵菩薩はこの胎内に收められている、との伝承も。興正寺能満堂の虚空蔵菩薩は、その時

二体彫ったお像の一體になります。清澄寺は日蓮の当時は天台宗、のちに真言宗になつて、昭和以降、日蓮宗の寺院となつたそうです。)

得られた解答も、やはり「妙法蓮華經」でした。いわく、「法華經」以外の教えがはびこつていて、それが災いの原因であり、「南無妙法蓮華經」を弘めることによって災いは避けられる。正しい仏法である「法華經」を弘めることができなければ、国内の反乱や、他国からの侵略さえあるやもしれぬ……。真摯な信念に基づいての、いてもたつてもいられない心境からの激しい布教活動の数々は、残念ながら多くの軋轢を生み、様々な法難を招いてしまいます。どうとう斬首だけは免れます、遠流の地、佐渡への流罪。外へ向かっていた日蓮の心は、自分自身の内側に深く向き合います。苦惱の数々は自分の前世からの罪によつて受ける報いであり、題目を唱えるところ、外に、内に釈迦牟尼佛によつて、神仏名は一定しない。



※法華曼荼羅

日蓮みずからが書いた曼荼羅がご本尊となる、というあたりが尋常ならざるカリスマである。中央の「南無妙法蓮華經」を取り囲むように、法華經の仏菩薩、四天王に日本の神々まで名を連ねる。書き与える人や曼荼羅の大きさによって、神仏名は一定しない。

# 一日修養会ダイジエスト

## 聖者の行進⑨ 日蓮宗の開祖「日蓮」

担当僧侶 桜田 英伸

宗派の名前がそのまま祖師の名前、というのではなく、日蓮宗(法華宗)をおいて他にありません。それほどに異彩を放つカリスマの持ち主が、日蓮聖人なのです。

日蓮は安房國片海(現在千葉県鴨川市)の生まれ。従来、漁師の子と言わされてきましたが、どうも地方の文筆官僚の家の生まれのようです。日蓮の溢れる文才は、父母から受け継いだものなのでしょう。

十二歳で地元の清澄寺へ。本尊・虚空蔵菩薩の御前で「日本第一の智者となし給え」との誓いを立てます。(余談になりますが、この清澄寺から江戸時代に依頼を受けて、興正寺初代・天瑞圓照和尚が大きな虚空蔵菩薩像を刻み、奉安なさつておられます。日蓮の拝んだ虚空蔵菩薩はこの胎内に收められています。)と

二十一歳で比叡山へ。より深く仏教のすべてを学びます。十年余りの修学のすえ、三十二歳で故郷、清澄寺へ戻ります。故郷のだれもが、日蓮の得られた修行の境地を聞きたくて集まります。その期待に満ちた法座で、なんと日蓮は、自らの信仰を「妙法蓮華經」以外は認めないと宣言してしまいます。神も、要素はなにもかも切り捨てて、地元の領主は熱心な念仏者でした。もともとなにかと衝突のあつた人物で、大いなる反感を買つてしまつた日蓮は、寸刻も清澄寺へは留まれなくなります。追われるよう、鎌倉へ。鎌倉のはずれで少しずつ地盤を固めながら、自分の信念を辯説法で説き続けます。

このころ鎌倉での洪水や大地震をはじめ、日本国内でも大暴風雨による飢饉や盜賊の跋扈など、天災地変が相次ぎました。あまりにも不安な時代。日蓮は宗教者として、この原因と、解決策と、来るべき未来を真剣に模索します。そして

晚年は病がちで、近しい人からの施しのひとつひとつに、心のこもつた温かいお礼の手紙をよく書かれました。故郷へ湯治にゆく途中、武藏国・池上で六一歳の寿命を閉じられました。入寂の地は、大本山のひとつ、池上本門寺となっています。

晩年は病がちで、近しい人からの施しのひとつひとつに、心のこもつた温かいお礼の手紙をよく書かれました。故郷へ湯治にゆく途中、武藏国・池上で六一歳の寿命を閉じられました。入寂の地は、大本山のひとつ、池上本門寺となっています。

# はじめのいっぽ

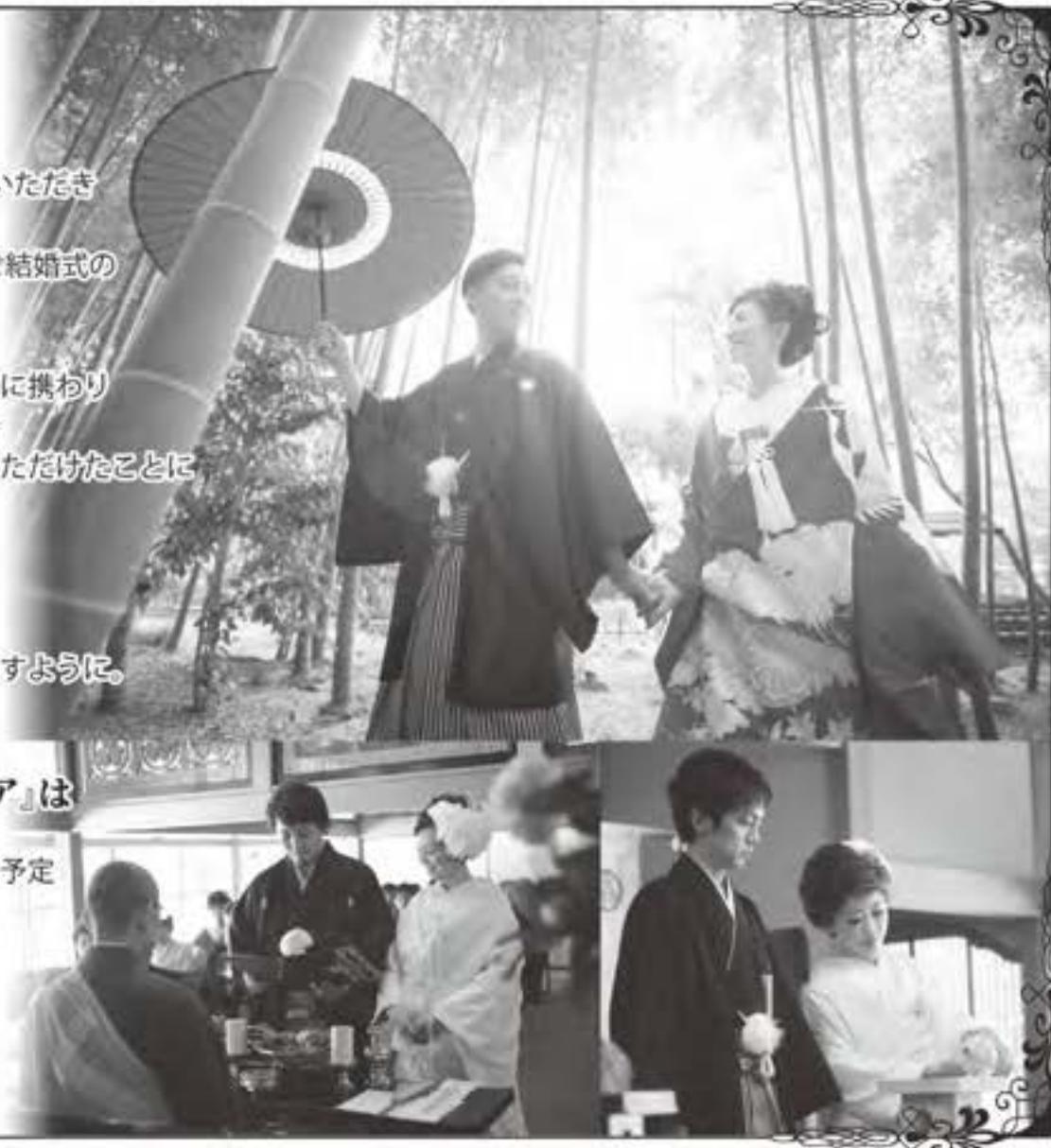
こんにちは。今月もはじめのいっぽをご覧いただきありがとうございます。  
2014年も普門園で沢山のカップルさんのお結婚式のお手伝いをさせていただきました。  
新郎新婦様とのご縁をはじめ  
沢山の方たちとの縁を結ぶ結婚式という場に携わり  
この普門園～八事の杜興正寺という場所で  
ふたりらしい結婚式のお手伝いをさせていただけたことに  
感謝の気持ちでいっぱいです。

2015年もっともっと沢山の方に  
この素敵な場所を知っていただき  
沢山の方のご縁をつなぐお手伝いができますように。

**年初の普門園の  
『新春プレミアムブライダルフェア』は  
1月11日(日)です。**

※模擬結婚式・試食会・和装試着撮影体験を予定

**お問い合わせは  
CHOUCHOUBRIDALへ  
052-835-0031まで**



明けましておめでとうございます。新しい年の始まりです。

羊という字には「良い」「おめでたい」という意味があるそうです。  
今年がひつじ年にちなんで、穏やかな吉祥年になりますように。

昨年12月に入っすぐ、八事の森の中にある数本の「冬桜」が開花しているのを見つけました。  
冬桜は保存会がありまして、そこから献木いただいたものです。

12月のはじめの、急に寒くなった頃に開花しました。  
木の育ちは今ひとつですが、寒空の中、小さな花が葉っぱもない枝に、けなげに咲いています。まるで小雪が枝に舞い降りたよう。葉ざれの音がざわつく森の中に、音無き音楽が流れているような気さえしてきます。  
思わず、何も一番寒いときに咲かなくて…と思ってしまいますが、考えてみると、木々や花にとっては早々と、次の一年、次の春に向かって動き出しているんですね。

よく見ると、シデコブシもつぼみがいっぱい。境内中の椿も、つぼみをいっぱい持っていますし、入り口ゲートからの参道左側もサザンカが山ほどの花をつけていましたっけ。

年末に気がつかれた方も多いと思いますが、里山入り口の四季桜も満開です。  
四季桜も冬桜も、桜と言うだけあって、形は似ていますがよく見



△清楚な冬桜の花

八事の山の

昨日

今日

あした



△サザンカ

錦織の西山です。お楽しみに。

西山にも10本ほどモミジを植えましたし、記念樹のソメイヨシノも増えました。

今年の秋は楽しめなくとも、10年後はきっと桜満開の東山、

西山にも10本ほどモミジを植えましたし、記念樹のソメイ

# 竹翠通心

## 普門園のご案内

- 拝観時間 10時～16時
- 拝観料 500円(お抹茶付)

遊翠の心

- 日程 <写経>1月14日(水) 1月22日(木) 2月16日(月) 2月18日(水)  
<阿息観>1月27日(火)午前のみ 2月25日(水)  
<茶の湯・初釜>初釜1月15日(木)19日(月)<茶の湯>2月17日(火)  
<きもの装い講座>1月14日(水) 2月4日(水)
- お手持ちのきものを楽しく装うための教室です
- 時間 午前10時～午後2時～各2時間
- 定員 各回10名(要予約)
- 料金 1,000円(お抹茶付)  
きもの装い講座のみ2,000円
- 各教室についての詳細、ご予約は  
竹翠亭までお問い合わせください

## 着物と一緒に楽しむ

### 興正寺マルシェ特別企画

着物と一緒に楽しむ

初めての方でも普段着から礼装まで楽に美しく着られる  
ようになる「きもの装い講座」を無料体験できます。  
洋服の上から帯結びと一緒にしてみましょう!



毎月21日 興正寺大書院にて 10時～/11時～/13時～(各回30分)

## 志野茶碗 銘 大仏 鈴木 藏作

しのやき  
志野焼は美濃焼の一種で、室町時代(1338～1573)の茶人・志野宗信が美濃の陶工に命じて作らせたのが始まりとされています。焼き締りが少なく鉄分の少ないやや紫やピンクがかった白土を用い、志野釉と呼ばれる白釉を厚めにかけて焼成します。

この茶碗は、平成大仏の原型に用いた粘土を混ぜて人間国宝・鈴木藏氏に制作いただいたものです。



### 今月のご紹介

## 喫茶 八琴庵



新発売! 小倉トースト450円  
(ワンドリンク付き)

新年 あけましておめでとうございます。  
本年度も宜しくお願い申し上げます。  
皆さまにとって実りのある一年となりますよう  
お祈りいたしております。

さて喫茶からのご案内です。  
喫茶「八琴庵」に新メニューが加わります。  
名古屋名物にもなっている「小倉トースト」!  
トーストしたパンにバター・小倉を乗せて、  
さらにお好きなお飲物が1杯付いて450円での  
ご提供です。  
皆さま一度ご賞味ください。

営業時間は午前7時から午後5時です。(オーダーストップ午後4時30分)

至  
自  
平成二十六年十一月十一日

心より感謝申し上げます。合掌  
八事山興正寺

村瀬素子 平経彰  
八木泰明 匿名  
(順不同 敬称略)

《金、壱万円》渡邊清子  
志納ご芳名

森の御寄進 志納ご芳名

（金、五千円）内藤恒子  
（金、壱千円）鬼頭良吉 白井節子 神宮司好子  
關岡ひさ子 篠田平三 篠田ツルエ  
滝よしえ 梶谷和弘 末松知恵子 末松靖史  
棚橋清 田尻良男 鈴木恵介

瓦 志納ご芳名

（金、五千円）佐藤芳江  
（金、壱千円）中島幸弘

平成大改修 志納ご芳名

## 1月の興正寺講座

### ●仏讃歌

《御詠歌上級者》 講師 鈴村隆弘 光明殿  
1月8日・16日・26日 午後1時半より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

### ●学ぶ

《仏教入門講座》講師 森田泰澄  
1月29日 午後2時より 普照殿 華宮

難しい仏教用語をなるべく使わずにお経を中心に勉強します。  
脱線話が多いので気楽に参加できます。

### ●体験する

《阿息観》 講師 杉浦宣秀  
1月10日・20日・30日 午後2時より 普照殿  
ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ！

《御詠歌初級者》 講師 鈴村智弘 光明殿

1月11日・21日・31日 午後2時より ※21日は本堂出仕

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。

《仏教絵解き講座》講師 樹田英伸

1月28日 午前10時より 普照殿 華宮

「三回懸・地獄去る」「七回懸・凡夫の往生」※プロジェクター使用

《写経・写仏》 講師 樹田英伸

1月21日 午前11時半より 光明殿

法話を交えながら、写経・写仏を実習します。

法話は午後1時より。

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話でご確認ください。

### 講座案内①

#### 「御詠歌 初級」 講師 鈴村智弘

金剛流御詠歌の初級講座です。御詠歌が初めての方、お道具を持っていない方でも大丈夫。一曲をゆっくりと丁寧に区切りながらお唱えしてゆきます。基本の所作やお道具(鈴、鉤杖、鉦)の扱い方も、先生が一から教えてくれます。一見さん大歓迎!!御詠歌に興味がある方、ぜひ一度ご参加ください。

#### 御詠歌

御詠歌とは、韻文や和歌に日本古来の音楽の節を付けてお唱えする曲を指します。いくつもの流派がありますが、ここでは「金剛流」でお唱えいたします。

#### 講座データ

- \*御稽古日…毎月2～3回(不定期)、21日は本堂出仕。
- \*対象者…御詠歌の未経験者、初心者。興味があればOK。
- \*持物…特になし。筆記用具などがあれば便利です。



# 音を届ける ことのはあそび

「身口意」。

「身体・言葉・心」、この三つを同時に高めていくことが大切だという

お大師さまの教えの一つです。

たとえばお経も、心の中で読むのではなく「声に出す」ことが大切。

このページでは、声に出して誰かに届けたい、やさしい言葉たちを毎月ご紹介していきます。

四郎とかん子とは小さな雪沓をはいて  
キックキックキック、野原に出ました。  
こんな面白い日が、またあるでしょうか。  
いつもは歩けない黍の畑の中でも、  
すきで一杯だった野原の上でも、  
すきな方へどこ迄でも行けるのです。  
平らなことはまるで一枚の板です。  
そしてそれが沢山の小さな小さな鏡のように  
キラキラキラキラ光るのです。



(宮沢賢治「雪渡り」/出典:青空文庫より)

●七色の恵方巻 ●こんにゃくたつぱりけんちん汁 ●ジンジャースチームカップケーキ

1月のマルシェお料理教室 テーマ「冬のあつたか料理と節分」

要予約:〇五一八三三一八〇一(申し込み〆切:毎月十九日)  
定員:二十名 参加費:一、五〇〇円 持ち物:エプロン・筆記用具

雪が降り積もった野原を、キックキックと踏み鳴らしながら歩いていく四郎とかん子。

二人はこのあと、紺三郎というキツネと出会い雪夜に行われるという幻燈会に招待されます。

「かたゆきかんこ しみゆきしんこ」「きくきくきくきく」「きらきらきらきら」

雪国で育った作者・宮沢賢治ならではの冬の景色や音の描写が味わい深いこの作品。

小学校の国語の教科書に載っていることが多いですね。白銀の雪野原や、

冴え冴えと青く輝く真冬の月を思い描きながら、リズミカルに読んでみてください。

仏事の

ひふみ



仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか？  
自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないかな。いざその時になってみるとわからない仏事のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

その1 法要・廻向ってなあに？



まず「廻向」が読みません。



これは「えこう」と読みます。

読経により亡き方のご供養をすること、  
またお経の功德を他者へと廻らせることです。  
興正寺では先祖供養や水子供養など、  
ご供養全般を法要・廻向としています。



なるほど！2つの違いについてまた次回！



興正寺HPでは一足先に2つの違いがわかっちゃいます。  
トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック！

**平成27年 年忌早見表**

3回忌 平成25年逝去	1周忌 平成26年逝去	17回忌 平成21年逝去	13回忌 平成15年逝去	7回忌 平成11年逝去
23回忌 平成100回忌 大正5年逝去	17回忌 平成50回忌 昭和41年逝去	13回忌 平成33回忌 昭和58年逝去	13回忌 平成27回忌 昭和元年逝去	7回忌 平成21回忌 平成元年逝去
1周忌 平成25年逝去	1周忌 平成26年逝去	17回忌 平成21年逝去	13回忌 平成15年逝去	7回忌 平成11年逝去
3回忌 平成25年逝去	1周忌 平成26年逝去	17回忌 平成21年逝去	13回忌 平成15年逝去	7回忌 平成11年逝去

六月	五月	四月	三月 十八~二十四日 春季彼岸会			二月	一月
朱	朱	朱	二十二日	(お中日)	五・十三日	朱	朱
二十七・二十八日	一日	二十五日	九日	十六日	三日	二十一日	一〇五日
観音会	夏安居開白	同行永代経	御正當(旧暦三月二十一日)	般若經転読祈縛会	結縁灌頂(金剛界)	法華堂慰靈法会	能満堂秘仏開扉
				旧涅槃会(旧暦二月十五日)	彼岸永代祠堂法会	圓照堂慰靈法会	星祭御札祈縛会
					人形・仏具供養会	永代祠堂縁解法会	招福豆まき大会
					法華堂慰靈法会	動物慰靈法会	節分厄除祈縛会
					圓照堂慰靈法会	能満堂秘仏開扉	星祭御札祈縛会
					人形・仏具供養会	永代祠堂縁解法会	招福豆まき大会
十二月	十一月	十月	九月 二十~二十六日 秋季彼岸会			八月 十~十五日 盆合同供養会 十三~十五日 孟蘭盆会	
朱	朱	朱	二十三日	(お中日)	五日	朱	朱
三十一日	一〇五日	二十八・二十九日	五・十三日	二十七日	二十日	十六日	三十五日
除夜の鐘	三千仏佛名会(懺悔会)	紅葉まつり	千燈供養会・稚兒行列	觀音会(旧暦八月十五日)	人形・仏具供養会	法華堂慰靈法会	初盆合同供養会
				圓照堂慰靈法会	特別永代祠堂法会	盆施鐵鬼大法会	盆施鐵鬼大法会
				永代祠堂縁解法会	大般若經転読祈縛会	布薩会	盆施鐵鬼大法会
				人形・仏具供養会	法華堂慰靈法会	夏安居結願	盆施鐵鬼大法会
				法華堂慰靈法会	特別永代祠堂法会	能満堂秘仏開扉	能満堂秘仏開扉
				圓照堂慰靈法会	大般若經転読祈縛会	精靈流し・盆踊り	精靈流し・盆踊り

朱 マークの法会では、特別朱印授与がございます

**興正寺の  
十三参り**

「十三参りの日」  
4月11日(土)  
4月25日(土)

数え年十三歳に成長した男女が、十三歳の厄難を払い、智慧を授けていただけるように虚空蔵菩薩に参拝する行事です。弘法大師空海が飛躍的に記憶力を増大させたと言われる求聞持法に由来し、「智慧まいり」「智慧もらい」とも呼ばれています。大人への階段を登る区切りのお参りとして、進級進学の記念として、是非虚空蔵菩薩のご加護をお受けください。

「十三参りの日」では、ご祈祷に加え、大書院での法話・行儀作法講座を行います。

対象…平成15年生まれ 数え年13歳の男女/  
満年齢13歳でも受付いたします。  
祈祷料5,000円(税込)※能満堂絵馬“願いの実”付  
\*個別祈祷承ります:受付期間3月1日~5月31日

お問い合わせは 052(832)2801 担当:内藤

**「隨求明王の安産祈願**

**特別護摩祈縛嚴修**

戌の日 安産合同祈縛会(1月・2月)  
1月10日(土)・22日(木)  
2月15日(日)・27日(金)  
14時より 西山本堂にて  
祈縛料 5,000円・10,000円  
(安産木札授与)

古来より興正寺は安産の名刹として信仰されております。現代、興正寺においても子宝・安産法要として「大隨求陀羅尼」の御守をお持ちいただき、安産祈願を勤めております。

\*護摩にお名前をお書きしますので、事前のご予約(電話・来寺)をお願いいたします  
TEL.052-832-2801



平成27年  
1月11日(日)・25日(日)  
2月8日(日)・22日(日)  
午後2時より能満堂にて  
祈縛料 5,000円

**能  
満  
堂**

**「虚空蔵菩薩」合格祈願会**

平成27年  
1月11日(日)・25日(日)  
2月8日(日)・22日(日)

午後2時より能満堂にて  
祈縛料 5,000円

# 1月の行事カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
29	30	31	1 元旦	2	3	4
赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
			◎新年初祈祷会 0:00/1:00 10:00/11:00 13:00/15:00	◎新年初祈祷会 10:00/11:00 13:00/15:00	◎新年初祈祷会 10:00/11:00 13:00/15:00	◎新年初祈祷会 10:00/11:00 13:00/15:00
5	6 小寒	7 七草	8	9	10 戌の日	11
先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝
◎大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ◎大般若經転読祈祷会 10:30 本堂 ◎新年初祈祷会 13:00/15:00			◎大日如來緑日 12:30 大日堂 理趣分經祈祷 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘		◎安産合同祈祷会 14:00 本堂 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	◎虛空藏菩薩 合格祈願会 14:00 能満堂 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘
12 成人の日	13	14	15	16	17	18
友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引
	◎虛空藏菩薩 緑日 露店アリ 10:00 法話会 普照殿 10:00 諸堂干支参り	▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 小松永明 ▽遊翠の心きもの装い 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料2,000円	◎東山 奥之院緑日 13:00 奥之院 善之綱おくり ▽遊翠の心茶の湯・初釜 10:00 12:00 竹翠亭 要予約 支具料3,500円	▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘		◎觀世音菩薩緑日 13:00 観音堂 護摩祈祷 法話
19	20 大寒	21 興正寺マルシェ	22 戌の日	23	24	25
先負	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安
▽遊翠の心茶の湯・初釜 10:00 12:00 竹翠亭 要予約 支具料3,500円	▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	◎弘法大師緑日 10:30 弘法堂 初弘法/授戒・法話 ◎月並御影供 14:00 本堂 ▽写経写仏講座 11:30 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴村智弘	◎安産合同祈祷会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良		◎地蔵菩薩緑日 13:00 能満堂 大数珠おくり・法話	◎虛空藏菩薩 合格祈願会 14:00 能満堂
26	27	28	29	30	31	1
赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
☆文化財防火デー 10:00 五重塔前 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘	◎成道会 釈尊成覚日 14:00 本堂 ▽遊翠の心 阿息觀 10:00 竹翠亭 要予約 支具料1,000円 西山海良	◎不動明王緑日 14:00 不動護摩堂 護摩祈祷・法話 ▽仏教絵解き講座 10:00 普照殿 樹田 英伸	▽仏教入門講座 14:00 普照殿 森田泰澄	▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村智弘	

## 成道会

じょうどうえ

1月27日(火)14時より本堂にて

お釈迦さまが、菩提樹の下で悟りを開かれた(成道)のが  
旧暦12月8日のこと。

お釈迦さまが悟られるまでの過程をしのび、悟られたことを  
喜び、私たちが仏道修行に励む決意を新たにする法会です。

特別朱印  
参拝者次第  
授与